

PARS-TR オンラインセミナー 高機能のASD学童版

知的障害のないASD児童を対象にしたPARSセミナーです。

PARSの基礎について事前にオンデマンド配信で学習していただき、セミナー開催日にリアルタイムで実習を行います。

保護者に聴取したインタビューをもとにPARSを採点し、対象児の特性を把握します。

PARS-TRとは

•PARS-TRはAutism Spectrum Disorder（以下ASDと表記）の診断補助情報および支援関連情報を得ることを目的とし日本人の専門家によって開発されました。正式名称はParent-interview ASD Rating Scale - Text Revision（親面接式自閉スペクトラム症評定尺度 テキスト改訂版）といえます。

尺度構成は総項目数57項目の中に、就学前（幼児期）34項目、小学生（児童期）33項目、中学生以上（思春期・成人期）33項目という3年齢帯の項目セットがあり、年齢帯相互に共通項目を有しながら幅広い年齢帯をカバーしています。評定は現在の状態と過去の幼児期の状態の2種類を行います。

なお養育者の面接が難しければ、他の主養育者（入所施設の担当職員なども含む）への面接でも評定は可能です。

•PARS-TR 得点から、対象児者の適応困難の背景に自閉スペクトラム症の特性が存在している可能性を把握することができます。

ただし、※PARS-TR の判定結果は、医学的診断に代わるものではありません。

医学的診断は、専門医によってなされる必要があります。

PARS-TRを利用することのメリット

•PARS-TRは主に養育者に聞き取ることで評定します。それにより、聞かれた養育者（母親のことが多い）は我が子の発達の過程を思い出すことになり、過去の発達期や現在の状態についての記憶や認識を整理することができます。同じことが支援者にもいえます。過去の子供の状態を母親の記憶や認識を通して把握することで、子どもの状態についてアセスメントすることが可能です。日々の療育や支援でみている子どもの状態と、過去の状態を比較検討することで子どもの理解が深まります。PARS-TRは個別に行いますので、個別の子どもの苦手や長所を把握し、個別支援計画の作成などの支援に役立てることが可能です。

PARS-TRの限界点

•PARS-TRは聞き取る項目数が少なく比較的短時間で行えますが、それが同時に限界点でもあります。子どもの状態に応じて支援に必要な情報を追加して聞き取る必要があります。また、保護者の記憶に依存するため、保護者が記憶していない場合や独特の見方をする場合には他の検査や情報なども併用する必要があります。

•現在の状態を直接観察を中心に記載できるCARS2 日本語版【金子書房：2020年1月発売】Childhood Autism Rating Scale Second Editionを併用するとより適切な情報が得られます。別日になりますが、同じ対象者のCARSを用いたセミナーも行いますので参考にしてください。

オンデマンド配信とオンラインによるリアルタイムでの講義・実習を組み合わせで行います。

実施方法	<p>オンデマンド配信とZoomを使用してのリアルタイムでの講義・実習を組み合わせで行います。実習の映像は、講義中にご案内する指定のURLにアクセスしていただきご視聴いただきます。ネット環境やお使いの媒体によって、音声が届きにくい場合があります。こちらでは対応をいたしかねますので、他の媒体やイヤホンの利用などをお試しになってみてください。</p> <p>お使いの端末やネット環境によっては、負荷がかかりフリーズしてしまうなどの事象が生じることがあるようです。有線LANをご利用いただくなどあらかじめネット環境にご注意ください。なお、受講に関するお手続き等のメールは申し込みサイトであるPeatixより送らせていただきますので、peatix.comからのメールを必ず受信いただけるよう設定をお願いいたします。</p> <p>なお、Zoomについての、技術的な質問への対応やサポートはいたしかねますので、下記URLなどをご参考になさってください。 https://zoomy.info/manuals/</p>															
日程・プログラム	<p>2024年3月1日 オンデマンド配信にて講義動画『PARS-TRの基本』を視聴 (配信期間：2024年3月1日10時～3月15日18時)</p> <p>2024年3月15日（金） 19：00～20：45 リアルタイムによる講義・実習</p> <table border="0"> <tr> <td>19時</td> <td>-19時10分</td> <td>イントロダクション</td> </tr> <tr> <td>19時10分</td> <td>-19時55分</td> <td>音声聴取（テープ45分）</td> </tr> <tr> <td>19時55分</td> <td>-20時15分</td> <td>記録と休憩</td> </tr> <tr> <td>20時15分</td> <td>-20時25分</td> <td>内山採点例の提示と自己採点のチェック</td> </tr> <tr> <td>20時25分</td> <td>-20時45分</td> <td>解説と質疑</td> </tr> </table>	19時	-19時10分	イントロダクション	19時10分	-19時55分	音声聴取（テープ45分）	19時55分	-20時15分	記録と休憩	20時15分	-20時25分	内山採点例の提示と自己採点のチェック	20時25分	-20時45分	解説と質疑
19時	-19時10分	イントロダクション														
19時10分	-19時55分	音声聴取（テープ45分）														
19時55分	-20時15分	記録と休憩														
20時15分	-20時25分	内山採点例の提示と自己採点のチェック														
20時25分	-20時45分	解説と質疑														
お申込みにあたっての注意事項	<p>お申込みと同時に、下記の注意事項に同意、誓約いただいたものとみなさせていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講は、お申込みいただいた方、個人での視聴に限らせていただきます。職場で複数の方が受講される場合にも、それぞれでお申し込みください。 ・招待URLの転送は固くお断りいたします。 ・講義の撮影・録画・録音は禁止とさせていただきます。 ・ビデオ実習の協力者の氏名や年齢など個人情報は記録しないでください。 ・実習ビデオの撮影・録画・録音は禁止とさせていただきます。 ・資料の転送・複製は禁止とさせていただきます。 ・これらの誓約事項に違反が見つかった場合には、受講の取り消しをさせていただきます。 															
対象・受講料	<p>▼対象 自閉スペクトラム症、ADHD、知的障害などの発達障害支援者(心理職・医師・児童発達支援センター・児童発達支援事業所・放課後等デイサービス・就労支援などの相談支援専門員・指導員・保育士等、発達障害の支援に携わる方へお勧めします。)</p> <p>▼受講料 ①14,500円(税込) オンデマンド講義とリアルタイム演習 ②11,000円(税込) リアルタイム演習のみ 過去にPARS-TR基礎セミナーを受講されている方はリアルタイムセミナー（演習）のみのお申込みも可能です。 よこはま発達相談室の賛助会員の方は、2,000円割引</p> <p>▼定員 50名</p>															
講師	<p>内山登紀夫 よこはま発達クリニック院長・よこはま発達相談室代表 精神科医師・臨床心理士。PARSの作成、CARS2日本語版の翻訳監修に参加</p>															
受講にあたって	<p>PARS-TRについては全くの初心者でも理解できるように解説しますが、自閉スペクトラム症などの発達障害の支援に関与している人が対象です。資格の有無は問いません。</p> <p>PARS-TRについて：詳しくは金子書房のHPをご覧ください。 https://www.kanekoshobo.co.jp/book/b358315.html</p> <p>リアルタイム演習で使用しますPARS-TRマニュアル、検査冊子は、事前に郵送します。 *上記②をお申込みの方にはテキスト、評価冊子は送付しません。各自でご準備ください。</p>															
お申込み方法	<p>右記QRコードよりお申し込みとお支払い手続きをお願い致します。</p> <p>* webサイトPeatixにて本講座を検索していただき、お申込みいただくことも可能です*</p> 															
お問い合わせ	<p>一般社団法人発達精神医学・心理学研究会 E-Mail:seminar@ypdc.net 本セミナーについてのご質問は、できるだけメールにてお問合せ下さい。</p>															